

一般質問

(2〜5ページ上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は23人34件の一般質問がありました。(他はその他の質問)

四季を通して楽しめる 花の名所を整備する考えは

新たな観光資源として 検討していきたい

宮本 武蔵議員 市内には、桜並木や郷土の森など、幾つかの花の名所があるが、更に新たな名所を増やし、市民の憩いの場、観光資源としても活用することは、大変有意義なことと思う。

今後、花の名所を拠点として位置づけ、「水と緑と花のネットワーク」として、四季を通して楽しめる場を整備する考えがあるか。また、市民を里親に見立て、公園管理をしてもらう公園里親制度を導入する考えがあるか聞きたい。

大国魂神社の公衆トイレ 建て替える考えがあるか

老朽化等は否めず 建て替えが必要と認識している

相原 博議員 観光事業の一層の充実を図るとともに、魅力ある観光都市として飛躍する上で、公衆トイレの整備は

欠くことのできないものと思う。そこで、昭和35年に大国魂神社境内に設置した公衆トイレを周辺景観にマッチした清潔で安全な、誰もが安心して快適に使用できるトイレに建て替える必要があると思うが、市の考えを聞きたい。

高齢者住宅の安定確保 民間活力を活用する考えは

住環境整備の推進には 民間の活力が不可欠

小野寺 淳議員 「高齢者の居住の安定確保に関する法律」が施行され、高齢者の住環境改善が注目されている。

そこで、市は、高齢者住宅への民間活力導入について、ソフトパワーの活用面からどのように受け止めているか。

また、喫茶室経営についても更に、工夫を凝らした営業努力を要請していきたい。

美術館の招待券 経営に、どう生かされてきたか

次の来館に結びつく方法を 研究していく

村井 浩議員 府中市美術館が開館して3年が経過したが、私から見て、経営努力は大変不十分である。

資料によると、入館者の35%以上が無料入場で、そのうちの約75%が招待券利用者である。

平和島競艇事業 今年度の経営改善策は

特別希望離職者を募るなど 経費削減に努めた

土方 康平議員 バブルの崩壊とともに、競艇、競馬、競輪等の公営競技の売上げは毎年減少している。



▲大田区にある平和島競艇場

本市が運営する平和島競艇事業においても厳しい状況の中、経営改善の努力をしていくと聞いている。そこで、平成15年度に実施した主な改善策は何か。また、開設から14年度までの総売上額と市への繰出金及び15年度の収益見込みは、前年比7〜8%程度の売上げ減少となり予算どりの確保が難しいが、5億円程度の収益を確保するよう努めていく。

電子投票制度 導入の見通しは

課題もあるが 情報等を積極的に入手していく

稲津 憲護議員 今後の選挙 票が注目されている。投票の在り方として、電子投票は、白票以外の無効票の対策等に大きな効果があると考えられる。

選挙管理委員会事務局長 電子投票制度の導入に当たっては、かなりの経費が見込まれるなどの課題もあるが、今後更なる技術革新も予想されるので、調査、研究をしていきたい。



また、大きなメリットを持つこの制度をいつでも採用できるように、日頃から知識、情報等について積極的に入手して取り組んでいきたい。